

厚生労働省子ども家庭局 子どもの権利擁護に関するワーキングチームにおけるヒアリング
2020年10月2日

子どもたちに寄り添う

社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事
弁護士 坪井節子

1 子どもたちからのSOSを聞く

- ① 東京弁護士会子どもの人権救済センターの活動（子どもの人権110番）
学校でのいじめ、不登校、教師とのトラブル
家庭内虐待、施設内虐待
- ② 少年事件付添人活動
非行少年となった子どもたちの生い立ちに潜む虐待
- ③ 子どもたちに寄り添うとは、どういうことか

2 今晚帰るところのない子どもたちとの出会い

～子どもシェルターがほしい

- 2002年 東京弁護士会主催 子どもたちと弁護士が作るお芝居「もがれた翼」パート9
「こちら、カリヨン子どもセンター」の上演
- 2004年 NPO法人カリヨン子どもセンター設立
子どもシェルター「カリヨン子どもの家」活動開始
カリヨンハウス活動開始
- 2006年 自立援助ホーム「カリヨンとびらの家」（男子専用）開設
- 2007年 自立援助ホーム「カリヨンタヤけ荘」（女子専用）開設
- 2008年 社会福祉法人カリヨン子どもセンター設立
- 2009年 子どもシェルター「カリヨン子どもの家ボーイズ」開設
子どもシェルター全国ネットワーク会議活動開始
- 2012年 子どもシェルターが、児童自立援助事業として認可を受ける
現在全国に、16法人、17か所のシェルターが稼働中。3か所、準備中。

3 シェルターに避難してきた子どもたち

- ① 実母の支配、搾取から逃げてきた18歳の少女
～メデューサの目に凍り付いた
- ② 継父の性虐待から逃げてきた16歳の少女
～高校の費用を出してもらえなくなると、母に言われた

- ③ 実母の暴力、差別から逃げてきた17歳の少年
～弟のおかげで生きていると言われることが、どれほど辛かったか
- ④ 教育虐待に苛まれてきた17歳の少女
～「出ていけ」と言われなかったの、初めてだよ
- ⑤ 「死にたい」と繰り返す少女たち
～何も楽しいことなかなかった、幼稚園の紙芝居だけは、楽しかった

4 子どもの人権とは何か

- ① 生まれてきてよかったね
- ② ひとりぼっちじゃないんだよ
- ③ あなたの道は、あなたが選んでいい

5 子どもを真ん中にした多機関のスクラム連携

困難を抱える子どもの人権の回復を、無力なおとなたちの協働により実現する

6 子どもの人権を守るために 一家庭で、地域で、社会で

子どもとおとなの、対等かつ全面的なパートナーシップ
国連子どもの権利条約（1989年採択・1994年日本で批准）
少年非行のための国連ガイドライン（1990年採択）

7 カリヨン子どもセンターの今後の課題

子どもシェルターや自立援助ホームから旅立った若者の困難や孤立（病気、事故、解雇、貧困、アパートからの立ち退き、性被害、DV被害、離婚、妊娠出産など）。
親に頼れない、帰る実家がない若者たちは、どこにSOSを出せばいいのか。
チーム支援と伴走者の必要性。